

2006.夏

本音 本気 本暖!

『知行合一』
とにかくやってみる
動かなければ始まらないから
これからも考えます 動きます
『百試千改』で



お守りから感じたこと・・・

久しぶりに連休で帰省した5歳の孫が私の車に乗るなり「おじいちゃん、神様がけんかしちゃうよ」という言葉にハッとした。確かに私の運転席には、最上稲荷、草戸稲荷、平安神宮、金閣寺等々5、6個交通安全のお守り札がぶら下がっている。日本人の殆どがこのような神仏混合でも平気で居るのではないだろうか？他宗教には極めて寛容なのである。

ところが、世界を眺め回してみると1神教の国が殆んどであることに気がついた、少し掘り下げて書物を読んでみたのでご紹介してみたい。

宗教は2つの顔をもっている、恐ろしい顔と優しい顔。これは自然についても言えることである。自然環境、地球環境を保護することの重要性。美しい太陽、きれいな海、穏やかな山だけではない、大地震や大津波等、実はものすごく凶暴な力を持っている存在で人間の生命や生活くらい簡単に破壊することが出来るのである。

自然の2面性が如く宗教にも2面性がある。正直言ってユダヤ教、キリスト教、イスラム教といった1神教は世界に戦争を引き起こす「戦争エンジン」となっているのが現状だ。それを「平和エンジン」に改造することは不可能ではないと思う。アメリカとイスラム世界の戦いを「文明の衝突」といっている学者もいるが、むしろ「宗教の衝突」であり正確には「1神教同士の衝突」の側面がある。勿論、20世紀以降は石油をめぐる「経済衝突」としての側面も強いが。

この3つの宗教はもともと3姉妹宗教として育ったものであり長女はユダヤ教、2女はキリスト教、3女はイスラム教にわかれ同じ親、つまり同じ1神教の神を信仰し「旧約聖書」という同じ教典を心のよりどころにしながら、憎しみあい、殺し合うようになった世にも奇妙な3人の姉妹、彼女たちの争いは世界中に影響を与え、今も与えつづけている。彼女たちの動向を他の人たちは不安な表情で見つめている。

21世紀の国際社会を生き抜くには、この3人について理解を深める必要が肝要であると思われる。因みに世界における総信者数ではキリスト教19億7千万人、イスラム教11億5千万人、ユダヤ教1500万人となっている。

平成18年7月

上田かつよしを育てる会会長 安井 淳 良

上田かつよしを育てる会

〒715-0019 井原市井原町680

TEL 62-1982

<http://www.ibara.ne.jp/~uecans5>

e-mail:uecans5@ibara.ne.jp

ご意見ご要望をお聞かせください

連塾で松畑塾長 (中国学園大学学長) と 旧山陽道を歩く会



近況報告

- 18.5.14 ・「旧山陽道を歩く会」で岡山市の奉還町商店街から吉備津神社まで歩きました。秋には清音まで歩きます。
- 18.5.15 ・H18年度も引き続き岡山県立笠岡高等学校PTA会長を受けました。
- 18.5.16 ・議会運営委員会で一問一答方式の質問の視察に行きました。
- 18.6.4 ・井原市環境フェアへ岡山県地球温暖化防止活動推進員として参加。
- 18.6.17 ・「100万人のキャンドルナイト」の企画をしました。次は12月22日冬至にやります。

